

**Peripheral Nerve 末梢神経 32巻1号 特別寄稿**

**資料、写真など**

# **日本末梢神経学会の31年**

**愛知医科大学、名古屋大学  
祖父江元**

**第31回日本末梢神経学会学術集会**

**特別企画（2020年9月12日）の講演内容のスライドから抜粋しました。  
写真のお名前は理事を主に表記させていただきました。**

# 末梢神経研究会の立ち上げなど、初期の頃の経緯

ラマチーニ（イタリアの  
医師で、公衆衛生額と  
産業医学の先駆者）の  
銅像が左側にあり。



現在の  
産業医大  
ラマチーニ  
ホール

1987年10月に、産業医大ラマチーニホールで  
土屋鍵三郎学長、大西晃生先生らを中心に中毒性末梢神経研究の国際学会が開かれた。

このあとの懇親会で、日本での末梢神経研究会の必要性について  
祖父江逸郎、後藤幾生、米澤猛、橋本和夫、村井由之、祖父江元、荒木俊一、  
大西晃生らの各先生によって議論が挙った。

(大西, 矢部, 祖父江, Peripheral Nerve 2014)

# 1987年に行われた産業医科大学国際シンポジウム 職業性末梢神経障害

P Dyck, L Fine, A Sumner, J Cavanagh, S Hernbergなどを招き、主にToxic neuropathyについて2日間にわたって議論が交わされた。現在でも職業性ニューロパチーが学会のセクションとして入っている。初期の末梢神経領域は職業性ニューロパチーの比重が結構高かった。

第7回  
産業医科大学国際シンポジウム

「職業性末梢神経障害」

The 7th UOEH International Symposium  
Occupational Neuropathy  
University of Occupational and  
Environmental Health, Japan

October 22, 23, 1987  
Kitakyushu - shi

## CONTENTS

Opening Remarks Kenzaburo Tsuchiya Chairman Ikuo Goto	
Acquired Neuropathies: Overview and Mechanisms in Acute and Repeat Nerve Compression Peter J. Dyck	1
Chairman Toshiteru Okubo Epidemiological Challenges for The 1990's: Exposure Assessment, Exposure-Age Interaction, and Subclinical Health Outcomes—An Illustrative Example—The Delay Effects of Mercury Exposure Lawrence J. Fine	17
Chairman Peter J. Dyck Occupational Neuropathies in Japan Itsuro Sobue	33
Chairman Sven Hernberg Lead Neuropathy in Workers in Japan Shunichi Araki	55
Electrodiagnostic Features of Lead Neuropathy Austin J. Sumner	65
Experimental Lead Neuropathy Peter J. Dyck	73
Effect of Inorganic Lead on Cultured Schwann Cells Gen Sobue	91
Chairman Kazuo Nomiyama Toxicological and Metabolic Aspects of Arsenic Poisoning Noboru Ishinishi	97
Arsenic Neuropathy Michiya Ohta	107
Toxicological and Metabolic Aspects of Organic Mercury Poisoning Hitoshi Takahashi	117
The Pathogenesis of Experimental Methylmercury Neuropathy John B. Cavanagh	127
Chairman Itsuro Sobue Electrophysiology of Occupational Neuropathies: Methods, Pitfalls, and Clinical Applications Austin J. Sumner	135
Chairman Takeshi Yonezawa The Metabolic Basis of Toxic Neuropathies John B. Cavanagh	141
Chairman John B. Cavanagh Tissue Culture Analysis of Neurotoxic Materials Takeshi Yonezawa	155
Chairman Mitsuo Iida Neuropathy Due to Industrial Organic Solvents: Dose-Prevalence Relationship in Subjective Symptoms Among Toluene-Exposed Workers Masayuki Ikeda	173
Chairman Masayuki Ikeda Acute Neurobehavioral Effects of Toluene and Ethanol in Humans Lawrence J. Fine	185
Long-Term Survey of n-Hexane Polyneuropathy in The Sandal Factory Mitsuo Iida	197
Chairman Junichi Misumi Toxicological Aspect of Acrylamide Neuropathy Kazuo Hashimoto	209
Acrylamide Neuropathy Hideki Igisu	219
Ethylene Oxide Neuropathy Akio Ohnishi	229
Biochemical Neurotoxicology of Organophosphate Poisoning Morifusa Eto	243
Chairman Makoto Futatsuka Neuropathy Due to Physical Factors Masamitsu Ijichi	255
Chairman Yoshiyuki Murai Overview Remarks Sven Hernberg	263

# 第一回末梢神経研究会プログラム、名古屋

演題数は10題、特別講演1題であったが、1会場(名古屋キャッスル)神経内科・整形外科・小児科・基礎・公衆衛生の多領域型の会の形が取られていた

## プログラム

9:30~9:40

開会の辞

会長 祖父江 逸郎

9:40~10:30

座長 祖父江 逸郎

1. 末梢神経障害の臨床

北里大学東病院神経内科

古和久幸

2. 末梢神経の髄鞘蛋白の構造と機能

慶応義塾大学医学部生理学

植村 慶一

10:30~11:20

座長 西谷 裕

3. 末梢神経疾患の電気生理学的診断

京都大学医学部神経内科

木村 淳

4. Excessive myelin outfolding を呈する遺伝性運動感覚性ニューロパシー

産業医科大学神経内科

大西 晃生

11:20~11:45

座長 福山 幸夫

5. 小児科領域における腓腹神経の定量組織学的所見

国立療養所西別府病院小児科

折口 美弘

13:30~14:30

座長 祖父江 逸郎

### — 特別講演 —

"New Approaches to Assess the Prevalence, Risk Factors, and Treatment in Neuropathy"

メイヨー・クリニック 神経内科

Peter James Dyck

15:00~15:50

座長 津山 直一

6. 末梢神経の再生に影響する諸因子

京都府立医科大学整形外科

平澤 泰介

7. Entrapment neuropathy の病態と診断

— 殊に正中神経障害について —

日本大学医学部整形外科

佐藤 勤也

15:50~16:15

座長 後藤 由夫

8. 糖尿病性末梢神経障害の成因

弘前大学医学部病理学

八木橋 操六

16:15~17:05

座長 橋本 和夫

9. n-ヘキサン中毒による末梢神経障害の実験的研究

名古屋大学医学部衛生学

竹内 康浩

10. 産業および環境医学における神経伝導速度分布の測定と意義

東京大学医学部公衆衛生学

荒記 俊一

17:05~17:10

閉会の辞

会長 祖父江 逸郎

17:30~19:00

懇親会

# 日本末梢神経学会としてのスタート

## 第12回末梢神経研究会から学会としてスタート

第12回日本末梢神経学会、於大阪（ホテルグランビア）  
会長：高橋光雄（近畿大学），ただ1会場で会期は1日だった

### 第12回 日本末梢神経学会学術集会

プログラム・抄録集

2001年・大阪



会期：平成13年8月25日（土）

会場：ホテルグランヴィア大阪

〒530-0001 大阪市北区梅田3-1-1

Tel. 06-6344-1235 Fax. 06-6344-1130

会長 高橋光雄

近畿大学医学部神経内科



祖父江逸郎理事長、高橋光雄会長、特別講演Low教授

## 学会としての関連イベントの拡充

学会賞などの授賞式、第22回から  
(越智光夫理事長、受賞者)



全員懇親会、第14回から



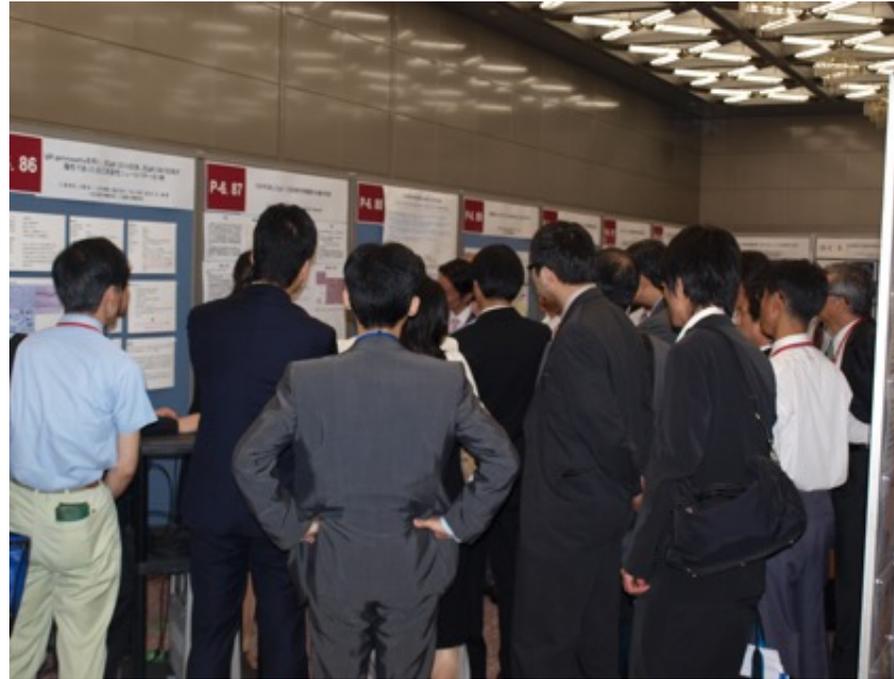
ハンズオンレクチャー（特にコメディカル）  
第19回から



市民公開講座、第23回から

# 学会としての関連イベントの拡充

ポスターセッション、第19回から



内科外科合同シンポジウム、手根管症候群、  
第19回から



内科、外科  
合同シンポジウム  
ニューロパチーと疼痛  
テーマが工夫され、多領域型  
での意義が模索されている

## 研究会・学術集会の歴代会長及び運営

### 研究会長 (1990~2000年)

- 第1回 祖父江逸郎 (名古屋)
- 第2回 古和 久幸 (東京)
- 第3回 西谷 裕 (京都)
- 第4回 村井 由之 (福岡)
- 第5回 矢部 裕 (東京)
- 第6回 平澤 泰介 (京都)
- 第7回 後藤 由夫 (仙台)
- 第8回 竹内 康浩 (名古屋)
- 第9回 佐藤 勤也 (東京)
- 第10回 植村 慶一 (東京)
- 第11回 桜井 実 (仙台)

黒字：内科系  
青字：外科系  
橙字：基礎系

研究会の時代はランダムだったが、学会になってからは内科系、外科系の会長が交互に就任している

学会の運営については、内科系・外科系が密接な連携でプログラム作成・運営にあたる

### 学会長 (2001年~)

- 第12回 高橋 光雄 (大阪)
- 第13回 長野 昭 (浜松)
- 第14回 井上 聖啓 (東京)
- 第15回 落合 直之 (つくば)
- 第16回 廣瀬源二郎 (金沢)
- 第17回 越智 光夫 (広島)
- 第18回 八木橋操六 (弘前)
- 第19回 祖父江 元 (名古屋)
- 第20回 根本 孝一 (さいたま)
- 第21回 糸山 泰人 (仙台)
- 第22回 金谷 文則 (沖縄)
- 第23回 吉良 潤一 (福岡)
- 第24回 柴田 実 (新潟)
- 第25回 中川 正法 (京都)
- 第26回 加藤 博之 (松本)
- 第27回 楠 進 (大阪)
- 第28回 平田 仁 (名古屋)
- 第29回 神田 隆 (下関)
- 第30回 池田 和夫 (金沢)
- 第31回 桑原 聡 (千葉)

## 学会理事・理事長

### 学会理事の人数

- 内科系：11人
- 外科系：10人
- 基礎系：2人
- リハ系：2人
- 産業医学系：1人

各領域人数の

バランスがとられている

### 学会理事長

歴代の理事長6人は、内科系、外科系で交互に就任している

## 関連学会・専門医更新単位取得 (学会参加・教育研修)

日本神経学会、日本リハ医学会、  
日本手外科学会、日本形成外科学会、  
日本整形外科学会、  
日本医師会認定産業医、  
日本臨床神経生理学会など

学会参加のみならず教育研修講演なども更新単位取得可能

# 海外学会との関係

国際末梢神経学会（PNS）と密接な連携を取って来た。

現在、今回会長の桑原聡先生が、Board memberとして活躍されている  
また、国際的な診断基準策定や国際治験や共同研究に積極的に参加して来た

【Past Meetings of the PNSG】と【Past Meetings of the PNAA and PNA】が

（この時代は長らく日本からの参加者は、数名であった）

1994年に合同して【Past meetings of the PNS】となって現在に至る。現在は、日本からの  
出席者は**数十人以上**になっている。

## Past Meetings of the PNS

2019 Genoa, Italy  
2018 Baltimore, Maryland  
2017 Sitges-Barcelona, Spain  
2015 Quebec City, Canada  
2013 Saint-Malo, France  
2011 Potomac, Maryland  
2009 Würzburg, Germany  
2007 Snowbird, Utah  
2005 Tuscany, Italy  
2003 Banff, Canada  
2001 Tyrol, Austria  
1999 La Jolla, California  
1997 Cambridge, England  
1995 Antalya, Turkey  
1994 Saint Paul, Minnesota

## Past Meetings of the PNSG

1993 Boppard, Germany  
1991 Arden House, New York  
1989 Padua, Italy  
1987 Lake Couchichinh, Ontario,  
Canada  
1985 Müren, Switzerland  
1983 Fontevraud, France  
1981 Shakertown, Kentucky  
**1979 Wye College, Kent, England**  
1977 Airlie House, Virginia  
1975 Rochester, Minnesota  
1974 Carville, Louisiana

## Past Meetings of the PNAA and PNA

1992 Rapallo, Italy  
1990 Oxford, England  
1989 Maui, Hawaii  
1988 Halifax, Nova Scotia, Canada  
1986 Hilton Head Island, South Carolina  
1985 Keystone, Colorado  
1984 Keystone, Colorado

**1979年 Wye Collegeに参加した日本人は、  
大西、斎田、糸山、松岡、祖父江の5人**

# 歴代学会長

(研究会時代1~11回、学会時代12~32回)



1回：祖父江逸郎



2回：古和久幸



3回：西谷 裕



4回：村井由夫



5回：矢部 裕



6回：平澤泰介



7回：後藤由夫



8回：竹内康浩



9回：佐藤勤也



10回：植村慶一



11回：桜井 実



12回：高橋光雄



13回：長野 昭



14回：井上聖啓



15回：落合直之



16回：廣瀬源二郎



17回：越智光夫



18回：八木橋操六



19回：祖父江元



20回：根本孝一



21回：糸山泰人



22回：金谷文則



23回：吉良潤一



24回：柴田 実



25回：中川正法



26回：加藤博之



27回：楠 進



28回：平田 仁



29回：神田 隆



30回：池田和夫



31回：桑原 聡



32回：田島文博

# 歴代理事長



**初代 祖父江逸郎**  
(研究会発起時～  
平成16年8月29日)



**第2代 平澤 泰介**  
(平成16年8月30日～  
平成20年9月6日)



**第3代 祖父江 元**  
(平成20年9月7日～  
平成24年9月1日)



**第4代 越智 光夫**  
(平成24年9月2日～  
平成28年8月27日)



**第5代 楠 進**  
(平成28年8月28日～  
令和元年8月24日)



**第6代 三上 容司**  
(令和元年8月25日～現在)

# 全員懇親会・会長招宴など

## 懇親会、名古屋、第19回

(理事の先生方：前列左から、千野直一、矢部裕、祖父江逸郎、  
後列左から、平澤泰介、古和久幸、)



## 海外からの招待講演、広島、第17回

(中央、特別講演Lundborg教授、右、越智光夫会長)



## 全員懇親会 大宮、20回

(左2人目から、招待講演Bain教授、  
加藤博之、根本孝一、平田 仁、理事の  
先生方)

# 学会エクスカージョンなど

## 学会エクスカージョン、上高地、松本

(左2人目から、越智光夫、三上容司、園生雅弘、加藤博之理事の先生方)



## 学会エクスカージョン、 夜の大阪クルーズ



## 学会賞などの授賞式など



### 講演感謝状授与 金沢

(左から、32回-田島文博、  
31回-桑原 聡、30回-池田和夫  
会長方)



### 学会賞などの授賞式 下関

(楠 進 理事長、神田 隆 会長と受賞  
者)

# 懇親会など

## 16回 金沢

(特別講演 木村淳教授、廣瀬源二郎会長ら)



## 26回 松本

(高嶋 博、加藤博之、桑原 聡、神田 隆理事の先生方)



20回 さいたま (根本孝一会長、加藤博之理事ほか)



26回 松本(葛原茂樹、加藤博之、大西晃生、祖父江元理事の先生方)

# 全員懇親会・会長招宴など

30回 金沢

27回 大阪 (左から楠会長、  
特別講演Cornblath教授、ほか)



26回 松本 (越智光夫、落合直之、堀内行雄、根本孝一理事、ほか)

29回 下関(右端、招待講演Said教授、落合直之、吉良潤一理事、ほか)

# 学会事務局・学会運営

**研究会時代**（1990年1月～）

産業医科大学神経内科

**大西晃生**、郭麗碧

**学会設立後**（2000年8月27日～）

名古屋大学神経内科

祖父江元、服部直樹、小池春樹、飯島正博、

**橋本千恵子**

名古屋大学手の外科（2017年4月～）

平田仁、栗本秀、坂田祐子、**橋本千恵子**



大西晃生（名誉会員） 橋本千恵子（秘書）

従来個別の研究室の中に学会事務局が置かれていたが、事務局業務の多様化に伴って、研究室外に独立した事務局として設置する方向が検討されている